

3月号

愛知県同胞援護会だより

第428号

令和6年3月1日発行



「愛知県知的障害者福祉協会」主催フォトコンテスト「審査員賞」受賞
サンホーム豊田『お花の良い香り』

目次

特集：節分会 P.2	大府の郷・若草苑 P.8
特集：ありがとう!ボランティアさん・食事管理	... P.3	春日苑・ワーカー鷹来 P.9
春緑苑 P.4	サンホーム豊田・さくら保育園・さくら第2保育園 P.10
第2春緑苑 P.5	支えていただいた方々 P.11
とよた苑・東山デイサービス P.6	特集：ご利用者の声 P.12
第2とよた苑・保見の里 P.7		



節分会



2月3日は「節分の日」。各施設では、鬼に扮した職員に向かっての豆まきや、節分をテーマにしたレクリエーションなどを行いました。

春緑苑



「鬼と仲良くピース！」

第2春緑苑



「鬼をやっつけろ〜！」

とよた苑



「鬼だぞ〜！」

第2とよた苑



「鬼が歌と踊りをプレゼント！」

大府の郷



「や、やられた〜」

若草苑



「赤鬼、青鬼の登場！」

春日苑



「春日苑の鬼は迫力満点！」

サンホーム豊田



「的当てゲームを行いました！」

さくら保育園



「みんなで鬼のポーズ」

さくら第2保育園



「鬼なんかには負けないぞ！」



ありがとう！ ボランティアさん

特別養護老人ホーム第2とよた苑・保見の里では、毎月生花ボランティアのみなさんが施設に来てくださっています。

「生花を教えることが好きで、もともとはふれあいサロンで活動をしていましたが、保見の里のボランティアさんが辞められるとのことで、包括支援センターからの紹介がきっかけでこちらに通うことになりました。花の購入に関してはなかなか手に入らないこともあるので、お店に籠を置かせてもらって確保しています」と話してくださったボランティアのみなさん。

現在はコロナ禍の影響で利用者さんに直接生花を指導していただくことはできていませんが、いつも季節の花々や、自宅で育てたお花を使って生花の見本を生けてくださっています。

生花ボランティアの皆様、いつもありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします！



食事管理 ～さくら第2保育園の人気メニュー～ 「大豆とえびのごまからめ」

外で元気に遊ぶ子どもたちは、お昼になるとお腹がぐーぐー！いつも給食の時間を楽しみにしています。そんな大好きな給食のメニューの中でも、子どもたちが「家でも作ってほしい」とねだる料理が「大豆とえびのごまからめ」です。

大豆は栄養価も高く、育ち盛りの子どもたちにはぜひ食べてもらいたい食材の一つです。そのままでは好んで食べる子は少ないですが、このメニューは「おかわりください！」と列を作るほど大人気です。

サクサク食感と醤油ベースの甘辛の味付けは、子どもはご飯のおかず、大人はお酒のおつまみになる一品です。おいしくて栄養満点の大豆料理のレパートリーとして、ぜひ一度、ご家庭で作ってみてください。

【大豆とえびのごまからめ】

材料 大人4名分

- ①大豆……200g
- ②むきえび…200g
- ③塩……少々
- ④酒……少量
- ⑤片栗粉…適量
- ⑥油……適量
- ⑦炒り胡麻(白)…2g
- ⑧醤油……大さじ1
- ⑨砂糖……大さじ1
- ⑩みりん…小さじ1

〔作り方〕

- A. むきえびは塩でぬめりを取って水洗いする。酒でもみ、臭みをとる。
- B. フライパンにみりん・砂糖・醤油を入れ、砂糖が溶けるまで軽く煮て、タレを作っておく。
- C. 大豆とえびは片栗粉をまぶし、油で揚げる。
- D. 揚げた大豆とえび、炒り胡麻をタレにからませる。

パンに挟むのも
お替めですよ



春緑苑

特別養護老人ホーム

寿司食いねえ！

1月18日(木)、「寿司祭り」を開催しました。

定番の「まぐろ」や「エビ」、「アナゴ」、「たまご」などの握り寿司に加え、「かに」や「いくら」などの豪華なネタもご用意しました。

嚥下能力が低下している方には、ネタを食べやすく叩いてのせた「ちらし寿司」を召し上がっていただきました。

1人前のお寿司をべろりと完食される利用者さんも多く、いつもは食の細い方でも、「お寿司ならいくらでも食べられるわ」と、うれしそうに頬張っておられました。



あぁ～おいしいようなお寿司！

デイサービス

可愛い練り切り

1月15日(月)、「紅白練り切り」を作りました。

生地と見本を職員があらかじめ準備し、利用者さんには練り切りの成形を行っていただきました。「難しい」「昔は良く作ったね」と話しながら形を整えると、手作りとは思えない出来栄の練り切りが完成し、「食べるのがもったいないなあ」と話す方もおられました。

温かいお茶と一緒に出来上がったばかりの練り切りを召し上がっていただくと、「おいしいね。もう一つ食べたいくらい」と、みなさん満面の笑みで召し上がっておられました。



じゃーん！可愛いでしょ♪

ケアハウス

鬼は外！

2月2日(金)、「節分」の行事で「豆まき」を行いました。

今年も託児所の子どもたちが参加し、手作りの鬼の的や鬼に扮した職員に目掛けて豆をまきました。子どもたちの元気いっぱい姿に刺激され、みなさん童心に帰って豆まきを楽しんでおられました。

豆まきの後は、子どもたちと交流したり、一緒に歌を歌ったりして過ぎました。子どもたちの賑やかな声と利用者さんの笑い声にあふれ、いつも以上に賑やかで楽しい行事となりました。



鬼の被り物がよく似合ってます♪



ヘルパー

育児と仕事

1月で4歳になった息子は、他の子と比べて成長がのんびりで、最近やっとオムツからパンツになりました。保育園に通っているのですが、毎朝が戦いです。車に乗る前に「トイレ」と言ったり、「保育園行かない」とすっぱんぽんになられた日には、思わず現実逃避をしたくなります。

現在は時短勤務で働いており、いろいろと配慮をしていただきながら仕事に就いています。ヘルパーとしてもっと現場に出たり、サービス提供責任者としてフルタイムで働くことも考えましたが、やはり子どもとの時間も大切にしたいという気持ちがあります。

限られた時間で自分のやるべきことをやるために、何事も余裕を持って取り組みたいと思います。まずは、朝の出発時間をあと10分早くるところから頑張ろうと思います。



第2 春緑苑

特別養護老人ホーム

成人おめでとう！

1月8日（月）、成人を迎えた職員が、施設に振袖姿を見せに来てくれました。

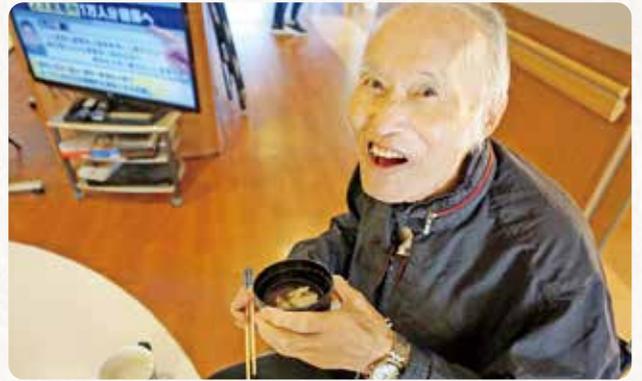


振袖姿がとても素敵です♪

普段の制服姿とは違い、きれいに着飾った職員の姿に、利用者さんは「きれいだね」「後ろの帯も見せて」と、職員の晴れ姿を心から喜び、孫を見るような優しい表情をされていました。

職員も、利用者のみなさんや同僚たちに褒められて、少し恥ずかしそうにしながらも笑顔でユニットを回り、美しい振袖姿をみんなに披露してくれました。

良運を願って



甘くておいしいよ～

1月11日（木）は「鏡開き」ということで、利用者さんにお餅を召し上がっていただきました。

「鏡開き」は、お正月に年神様にお供えしていた鏡餅を下げ、割って食べる日とされています。今では餅つきを行う家庭も減り、手作りではなく市販のものを飾ることが多くなっていますが、1年の良運を願い、安全面に配慮してお餅をご用意しました。

通常のお餅の他、柔らかいお餅とお餅なしのぜんざいもご用意して召し上がっていただくと、「おいしい！」「みなさんともうれしそうに頬張っておられました。

いちご大福を作りました

1月18日（木）、3階ユニットの「おやつ教室」で「いちご大福」を作りました。

白玉粉で作った生地に白あんをのせ、その上に半分に切ったいちごをのせて包んだら完成です。利用者さんには、生地を丸めたり、いちごを包む作業を行っていただきました。

大きないちごだったので、きれいに包むのに少し苦労する場面もありましたが、完成したいちご大福を召し上がっていただくと「甘酸っぱくておいしい」と、みなさんともおいしそうに召し上がっておられました。



上手にできたよ！

職員随想

ヘルパーステーション
サービス提供責任者
入谷好江

春日井マラソン大会

1月7日（日）に開催された「第42回新春春日井マラソン大会」の10km競技の部に参加しました。

合図とともに多くのランナーが一齐にスタートする瞬間はいつもワクワクします。順調に進んで、自宅近くとなる約3km地点で沿道に立っている夫を見つけてきました。多くのランナーが走る中から夫に向けて手を振ると、やっと気付いたようで小さく手を振り返してくれました。

疲れを感じる頃には、子どもたちのかわいい「がんばれー」の声に後押しされて無事ゴール。目標タイムには届きませんでしたが、気持ち良く走ることができて気分は爽やか。今年も頑張ろう！と清々しい気持ちで新しい1年をスタートすることができました。



とよた苑

特別養護老人ホーム

1年の願いを込めて

1月17日(水)、初詣に出かけました。

今年 は 地元の「拳母神社」に参拝し、みなさん思い思いに1年の願いを込めて手を合わせておられました。参拝後に引いたおみくじでは、大吉を引かれた方が多く、お互いのおみくじを見せ合って大盛り上がりでした。

帰りはお土産を買いに和菓子屋さんに寄りました。「どれもおいしそうで迷っちゃうわ」と、時間をかけて商品を選び、帰りの車内では、「昔と風景が変わったね」「元気な頃は歩いてこの辺りに来ていたよ」と、昔話にも花が咲いていました。



良い1年になりますように♪

デイサービス

デイで生き生き楽しもう！

とよた苑デイサービスセンターのクラブ活動「いきいきクラブ」をご紹介します。

「いきいきクラブ」とは、少人数で行うことができる創作体操やゲームなどを楽しむクラブです。先日、クラブの時間に「スティッキー」というゲームを行いました。

「スティッキー」は、海外製の棒を使ったバランスゲームです。初めはルールに戸惑っていましたが、内容がわかるにつれて盛り上がり、立っている棒がすべて倒れそうになると「倒れちゃダメ〜！」と楽しそうな声が聞こえていました。

今後、普段のレクリエーションでは取り組めないような面白いゲームを探して、みんなで楽しみたいと思います。



バランスを取って棒を抜きます

ケアハウス

傾聴ボランティアを再開！

1月23日(火)、豊田市社会福祉協議会の紹介で、傾聴ボランティア「じっくり傾聴チーム」の方に来ていただきました。

傾聴ボランティアとは、「相手の話を聴く」という活動です。話を聴いてもらうと心が軽くなったり、安心感や満足感を得ることができるといわれています。

「何を話せばいいかしら」と始めは緊張気味の方もおりましたが、話し終えた後には「話をしてスッキリした」という声も聞かれました。

ボランティアの再開を通じて地域との関わりを増やすきっかけにもなったので、今後も継続していければと考えています。



「傾聴」の姿勢が大切なんです



「じっくり傾聴チームさん」ありがとうございました

東山デイサービス

今年もやってきました！

1月23日(火)、今年最初の大笑いということで、芸達者集団「東山ズッコケ一座」の「演芸会」が開催されました。

今年の干支「辰の舞」から始まり、仕込みバッチリの「マジック」や「素敵な二人羽織」、「さや・玉姐さんの芸者ワルツ」、元氣一杯「ヤングマン」など、様々な演目が披露されました。利用者さんも次から次に披露される芸に大笑いで、アンコールの声も飛び交いとても楽しい時間を過ごすことができました。

演芸会の後は、全力を尽くした一座の面々は筋肉痛でしたが、利用者さんのたくさんの笑顔を見ることができて大満足でした。



今年も大盛り上がりでした！

第2とよた苑

特別養護老人ホーム

華やかな雰囲気の中で

1月11日（木）と12日（金）の2日間、「初釜」を行いました。

抹茶と和菓子をご用意し、職員手製のたくさんの「コットンボール」で華やかに飾り付けられたホールにて召し上がっていただきました。

ホールの飾り付けを見た利用者さんは、「これはあなたが作ったの？すごく素敵ね！」「こんな雰囲気味わえる機会はなかなかないわ」と、とても喜んでおられました。

いつもと違った雰囲気の中で、ゆったりとしたお茶の時間を楽しんでいただくことができました。



素敵な雰囲気ですね！



久しぶりのお買い物

1月23日（火）、下山ユニットの利用者さんとスーパーマーケットに出かけました。

感染症の流行等で久しぶりの外出だったため、移動する車内でも「外はいいね。楽しみ」と外出をととても喜んでおられました。

スーパーマーケットに着くと、みなさんそれぞれに好きなものを選んで買い物を楽しんでおられました。

次回のユニットレクで予定しているたこ焼き作りの材料も購入することができ、久しぶりの外出にみなさん大満足のご様子でした。



何を買おうか迷っちゃうな



デイサービス

新しいリハビリ機器を導入しました

今年度よりデイサービスに作業療法士が加わり、利用者さんの状態に合わせてリハビリメニューの見直しを行っています。その一環として新たに導入したリハビリ機器の一部をご紹介します。

『リハビリ用高反発マットレス』
床からの立ち上がりを想定した幅広いリハビリ訓練が可能です。

『マッサージガン』
振動療法の一種で、患部を刺激して痛みや筋肉のこわばりをほぐす効果が期待できます。

今後効果的なリハビリを通して、利用者さんの在宅生活のサポートができるように努めていきます。



筋肉をほぐしましょう



立ち上がり訓練の様子

保見の里

拳母神社へお詣りに

1月19日（金）、「拳母神社」へ出かけました。

この日は天気に恵まれて絶好の外出日和となり、神社に到着すると、まずは御神木がお出迎えです。晴天にそびえ立つ立派な姿に、「ここへ来るたびに見ているけど、相変わらず大きいねえ」と、みなさん目を丸くしながら見上げておられました。

境内を進み、だんだんと社殿に近づくにつれて、自然と厳かな雰囲気になります。お賽銭を入れて手を合わせ、みなさん真剣な表情でお詣りをされていました。



良い1年になりますように



大府の郷

特別養護老人ホーム

朝のひととき

朝の余暇時間になると、美声がユニット全体に響き渡ります。利用者さん自ら歌を披露され、その姿からは活気が溢れています。

利用者さんたちが意欲的に取り組まれるその姿から、「せっかくの人生、楽しまないとな」という思いがひしひしと伝わり、職員も元気を分けていただいています。

これからも、みなさんが生活の中に見出し、明るく活気のある日々を過ごせるようにサポートしていきたいと思えます。



歌声が響く朝のひとときです

元気でいるために

日々の生活の中で、体力や身体機能の維持に繋がるように、様々な運動に取り組んでいます。しかし、運動というと苦手な方がいたり、同じことの繰り返しで飽きてしまい、楽しめない方もいます。

そこで、無理なく楽しく取り組めるように、パタカラ体操や手指運動、脳の活性化を兼ねたパズル、動画を見ながらの簡単な体操など、毎日少しずつ気軽に行える運動を取り入れています。「これなら私でもできるわ」と運動が苦手な方からも好評です。

利用者さんがいつまでも元気で過ごせるように、今後も工夫をしながら楽しく運動に取り組んでいきます。



楽しんで取り組めることが大切です

デイサービス

福笑いで大笑い

1月6日(土)と22日(月)の2日間、認知症対応型フロアで「福笑いゲーム」を行いました。

今回は、利用者さん全員が楽しめるように、大きなサイズの福笑いをご用意しました。

説明を終えて目隠しをしたところでゲームの開始です。職員が顔のパーツを渡すと、迷いながらも慎重に置いていき、周りからは「もっと右！もっともっと！」などの指示が飛び交いました。

ユニークな顔が出来上がってきたと、みなさん大笑いされ、楽しいひとときを過ごすことができました。



おもしろい顔になりましたね！

若草苑



好きなものを食べるよ〜♪

おやつ選びにワクワク！

1月23日(火)、「おやつセレクト」のイベントを行いました。

「おやつセレクト」とは、その名の通り好きなおやつを選んでいただくイベントです。饅頭や今川焼、ワッフル、マンゴープリン、お餅などのたくさん種類のおやつがテーブルに所狭しと並び、お好みのものを選んで召し上がっていただきました。

利用者さんはテーブルいっぱいのおやつを見て「どれにしようかなあ〜」と、目をキラキラと輝かせて選んでおられました。

ご自分で選ぶとおいしさも満足感もいつも以上に感じられたようで、利用者さんの素敵な表情をたくさん見ることができました。

地震発生時の火災に備えて

令和6年の元旦に「能登半島地震」が発生し、地震による激しい揺れだけでなく、それに伴う火災によって多くの方が犠牲になり、深刻な被害が出ました。災害はいつ起こるか分かりません。私たちが常日頃からの防災意識を高めるために、1月31日（水）、「火災報知機の勉強会を行いました。」

勉強会では、火災報知器の取り扱いについての確認や、火災場所からの避難方法、利用者さんへの指示・誘導等について学びました。

今後も定期的な訓練と勉強会を通じて、災害が起きた場合にも慌てず行動ができるように努めていきます。



火災報知機について再確認しました



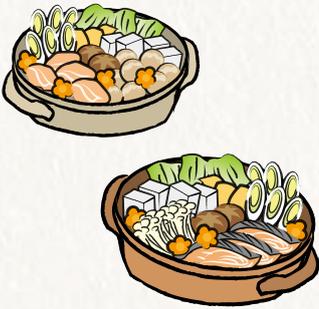
みんなで食べるとおいしいね♪

寒い日に食べたいもの

1月17日（水）、昼食に「味噌ちゃんこ鍋」を召し上がっていただきました。

豚肉やウィンナー、ホウレンソウ、えび団子などのたくさんの具材を、味噌で味付けしたちゃんこ鍋です。そのままで十分味が染みておいしいですが、トッピングに温泉卵やキムチを入れ、2度、3度と味を変えて楽しめまする方もおられました。

何度もおかわりをする利用者さんもおられ、みなさん思い思いに鍋料理を堪能されて大満足のご様子でした。



障がい者生活支援センター

人生会議を

始めてみませんか

当センターで関わっていた利用者さんで、突然病気で倒れた後に、意思疎通が取れなくなってしまう方がいました。その方が望んだであろう生活を確認することができないまま、その方は施設に入られました。

誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると、70%の方が医療やケアなどを自分で決めたり、望みを人に伝えることができなくなると言われています。

「人生会議」とは、もしもの時のために望む医療やケアについて共有する取り組みのことです。まずは日常会話の中から自分の思いを言葉として伝え、家族などと共有するところから始めてみませんか？



春日苑障がい者生活支援センター
（0568）88-7637
E-mail:kasugasien@douen.or.jp
担当 水野・正木・美和・池戸・長尾

ワーカー 鷹来

1年の思い出

1年間の振り返りとして、「思い出のミニアルバム」の制作を行いました。

季節の写真の中から思い入れのあるものを選び、台紙に貼りつけたり、周りに飾りをつけたりして制作しました。「たくさんのお仕事をしましたね」「こんなイベントがありましたね」という職員の言葉に、「今年度はポルトのお仕事を頑張ったよ」「キッチンカーは楽しかったな」と、利用者さんも1年間の振り返りって楽しそうに思い出話をしてくださいました。

台紙一杯に切り絵やシールを貼ったり、絵を描き入れる方もおられ、個性あふれるミニアルバムが完成していました。



1年間たくさんのことがあったよ♪

お花の良い香り♪

「愛知県知的障害者福祉協会」主催のフォトコンテストが開催され、サンホーム豊田の利用者さんを写した写真「お花の良い香り♪」が「審査員賞」を受賞しました。

今回のフォトコンテストのテーマは「自分らしさ」ということで、花束を持った利用者さんの生き生きとした表情を写した一枚が見事入賞を果たしました。

3月には、受賞した作品を集めたフォトブックも発行される予定です。利用者さんの「らしさあふれる輝く姿」を多くの方に見ていただき、魅力ある福祉の世界を知っていただくきっかけとなることを願っています。



生き生きとした笑顔が素敵です

春に向かって



転ばない様に気を付けて！

寒い日が続くと外での活動量が減りがちになり運動不足が心配されますが、そんな日は、体力や健康維持のために屋内でトレーニングを行っています。

この日は、足腰の筋肉とバランス力の強化のため、踏み台昇降とゴム跨ぎのトレーニングを行いました。力強く昇降し、ぴよんぴよんとゴムを飛ばす方もいれば、職員と一緒に慎重に段を踏みしめたり、ゆっくりとゴムを跨ぐ方もいて、それぞれのペースでみなさん無理なく取り組んでいます。

寒さで硬くなった身体もほぐれて、元氣一杯で活動的な春を迎えることができそうです。



さくら保育園

上手に吹けるよ、

ハーモニカ♪

楽器や音楽に親しもうということから始まった5歳児クラスのハーモニカ。始めたばかりの頃は「かえるのうた」や「チューリップ」などの簡単な曲から始まったハーモニカ練習も、今では「じいのおこうじ」や「ピクミンのうた」まで吹けるようになりました。

地域のハーモニカクラブの方と同演奏会をしたり、保育園の行事で披露して、「すごい！」「年長さんになったら私たちもできるようになるのかな」と称賛を受けることがモチベーションになっていくようで、最近では自分たちで音を探して楽譜の用意されていない曲を練習する姿も見られます。

もう少しで1年生になる年長組の園児たち。残りの保育園生活も毎日楽しく過ごしています。



上手に吹けるようになりました♪

さくら第2保育園

素敵な音色が
響きます



みんなノリノリ！

ノリノリ 楽器演奏会

1月23日（火）、保育士による「楽器演奏会」を行いました。

オルガンやピアノ、大太鼓、シロフォン（木琴）などの楽器で園児たちの大好きな『さんぽ』や『アンパンマン』『銀河鉄道999』などの曲を演奏すると、自然と手拍子が湧き起こっていました。

年長組とのコラボ曲を披露したり、曲に合わせて踊ったりと、アンコールの声も飛び交って演奏会は大盛り上がりでした。

支えていただいた方々 (敬称略 順不同)

春緑苑

〔特 養〕

寄付金

- 山本浦子
- 前川実香
- 渡辺由加

ボランティア

- 武内喜代子
- 塚田美智子
- 近藤登美子
- 一ノ谷君子
- 赤坂千秋
- 山本浦子
- 前川実香
- 渡辺由加

〔デイ〕

寄付物品

- 堀内道治
- 川路陽子
- 伊藤春子
- 山内量博
- ボランティア
- 岩本朱美

さくら保育園

寄付物品

- 川嶋絵里奈
- 蒲生真由美
- 中村嗣
- 戸舘大輔
- 服部雄磨

東山デイサービスセンター

寄付物品

- 内田健志
- 株式会社サギサカ
- ボランティア
- 豊田殿姫ちんどん
- ピチピチレモン
- さわやか
- ブルーハワイアンズ
- のの花
- 津軽三味線盛り上げ隊
- 月と太陽
- オカリナ風車
- 寺部大正琴
- ショーワサウンドズ
- BONダンス

第2とよた苑

〔特 養〕

寄付物品

- 清水一哉
- ボランティア
- 中條ひとみ
- 中條厚子
- 市川貴代美
- 毛受秀子
- 荒川さつき
- 藤井玲子

保見の里

ボランティア

- 藤井玲子
- 市川貴代美
- 荒川さつき
- 中條厚子
- 中條ひとみ
- 毛受秀子
- 齋場昌子
- 熊谷洋子

若草苑

寄付物品

- 堀口静江
- 十一屋雑貨店
- 宮崎三枝子
- 中川保険
- 保見ヶ丘支援センター
- ボランティア
- 崇化館中学校夏の会

サンホーム豊田

寄付物品

- 高木禎規
- 深津久美子
- 谷山陽子
- 楠本要
- ボランティア
- 豊田市美里地区
- 民生委員児童委員

大府の郷

ボランティア

- どんぐりハーモニー

ワーカー鷹来

ボランティア

- 立山哲男
- 風間公一
- 安藤八栄美
- 小平嘉津子
- 島津たつ子

とよた苑

〔デイ〕

ボランティア

- 虹色リングアズ
- 白百合会

〔ケアハウス〕

- ボランティア
- じっくり傾聴チーム

新人職員紹介

2月1日付

①職種 ②趣味・特技 ③自己PR



特別養護
老人ホーム
第2とよた苑

佐藤晶子

①介護職員 ②韓流
③とにかく頑張ります。



特別養護
老人ホーム
第2とよた苑

林佳代子

①介護職員 ②散歩 ③元気に頑張っていきたい
と思います。よろしくお願いします。



ワーカー鷹来

宮本紀美代

①生活支援員 ②ガーデニング、旅行
③よろしくお願いします。

ご利用者の声

春日苑

長瀬剛の大ファンで笑顔が素敵な山田雄三さん。苑内の行事に積極的に参加したり、ゲームや動画鑑賞をして日々楽しまれています。また、就労継続支援B型事業所のワーカー鷹来に通って、お仕事も頑張っておられます。

Q:春日苑に来る前はどんなことをしていましたか？

A:もう春日苑が長くなってしまっただけで、家に住んでいてそこから作業所に通い、モザイクタイルを作っていました。春日苑に来たら昔の知り合いが何人かいてびっくりしました。

Q:春日苑での楽しみは何ですか？

A:職員や他の利用者さんとのお話しや、ゲーム、長瀬剛の音楽を聴くのが楽しみです。

Q:ワーカー鷹来ではどんなお仕事をしていますか？

A:特殊金具での作業やボルト締め、袋詰めなどを行っています。毎月のお給料日はすごく楽しみです。

です。春日苑でコロナウイルスが流行った時期はワーカーに通うことができなくて残念でした。

Q:これからしてみたいことはありますか？

A:もっとワーカー鷹来でいろんなお仕事をしたり、買い物をしたりたいです。長瀬剛のライブにも行ってみたいな。



職員エッセイ

第12回

若草苑
生活相談員
加藤朗

学生時代から、JR線の普通・快速列車が乗り放題の「青春18きっぷ」を使って、足の向くままローカル線旅行を楽しんできた。一番の目的と楽しみは、目にしたことのない他地方の風景を見ること。始発から夕暮れまで普通列車を乗り継いで、知らない街に降り立って過ごす。乗り継ぎで時間ができ、全く知らない小さな町を歩いて回るのも良い。地元の店やスーパーでその土地ならではの食べ物や地酒を買うのも良い。車窓を過ぎる山河、海、町、村の景色を眺めて一日が過ぎる。時にはふと浜辺の無人駅に降りて、次の列車まで2時間ばーっと過ごすこともある。この数年のコロナ禍や生活の変化で出かけることができないでいるが、落ち着いたら再開したいと思っている。以下に自分が印象深かった路線や駅を記すのでよろしければご参考までに。

- ・路線…山陰本線、因美線、肥薩線、只見線、呉線、芸備線、木次線、若桜鉄道
- ・駅…【海が印象的な駅】釜石(兵庫)、餘部(兵庫)、下灘(愛媛)、雨晴(富山)、石見津田(島根)、青海川(新潟)、日生(岡山)、山川(鹿児島)、御宿(千葉)、下津井(岡山:廃線)
- 【山中が印象的な駅】備後落合(広島)、大畑(熊本)、坪尻(徳島)、美作滝尾(岡山)
- 【河が印象的な駅】江津本町(島根:廃線)
- ・その他…瀬戸内海航路のフェリーや高速船



社会福祉法人
恩賜財団

愛知県同胞援護会

法人本部 〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1
TEL:0568-88-8302 FAX:0568-88-0306

E-mailアドレス:info@douen.or.jp HPアドレス:https://douen.or.jp

ホームページでは
スタッフ日誌を
更新中です!



Instagramは
こちら!



AICHI_DOUEN